

学年		第3学年		教科目標		
教科		技術		実践的、体験的な活動を通して、生活に必要な技術・技能・知識を身につけ、活用できる能力を身につける。		
月	週	単元及び題材名		時数	学習活動及び学習のポイント	評価方法
4	1	1. エネルギー変換の仕組み	・LEDを知ろう ・はんだ付けをしてみよう	3	・LEDの仕組み・特徴・どのように利用されているかを知る。 ・はんだづけの原理・方法を知り、はんだづけができるようになる。	・学習プリント ・はんだづけ練習基板
	2					
	3					
	4					
5	1	2. 常夜灯の製作	・電気工作	3	・プラグ・コード・ソケットの仕組みを知り、組み立てをする。	・学習プリント ・作品
	2					
	3					
	4					
6	1		・木材加工 ・点検、完成テスト	3	・角材を使って常夜灯の枠組みを作り、電気部を組み込む。	・学習プリント ・作品 ・定期試験
	2					
	3					
	4					
7	1	3. プレゼンソフトの活用	・プレゼンテーションソフトのはたらき ・常夜灯製作のまとめ	2		
	2					
	3					
	4					
9	1	4. 製作のまとめ発表	・プレゼンソフトを使った発表	2		
	2					
	3					
	4					
10	1	3. プログラムと制御	・プログラムの基本的な仕組み ・LANの活用	1	・順序処理、くり返し、条件分岐の3つの基本的な動作について理解している。 ・ジャストジャンプのプログラム作成ツールを使ってプログラムを作ることができる。 ・LANを活用し個人フォルダにデータを保存できる。	・学習プリント ・保存ファイル 保存場所 保存形式
	2					
	3					
	4					
11	1	4. プログラムの基本①	・基本的な命令 ・画面(座標)について	1	・様々な命令とその使い方を理解できる。 ・サンプルを入力し、エラー無く実行させることができる。 ・サンプルを自分なりに改造できる。 ・LANを活用し個人フォルダにデータを保存できる。	・学習プリント ・保存ファイル 保存場所 保存形式 ・定期試験
	2					
	3					
12	1	5. プログラムの基本②	・順次処理 ・基本的な命令を使った簡単なプログラム	1	・サンプルを入力し、エラー無く実行させることができる。 ・サンプルを自分なりに改造できる。 ・LANを活用し個人フォルダにデータを保存できる。	・学習プリント ・保存ファイル 保存場所 保存形式
	2					
	3					
	4					
1	1	8. プログラムづくり	・様々な命令を組み合わせたプログラム ・入力と出力制御	1	・様々な命令とその使い方を理解できる。 ・サンプルを入力し、エラー無く実行させることができる。 ・サンプルを自分なりに改造できる。 ・LANを活用し個人フォルダにデータを保存できる。	・学習プリント ・保存ファイル 保存場所 保存形式
	2					
	3					
	4					
2	1			1		
	2					
	3					
3	1	9. まとめと反省	・1年間のまとめと反省	1	・自分の活動を客観的に振り返ることができる。	・反省・感想カード
	2					
	3					
合計				18		